

疫学・健康政策学講座

Epidemiology and Health Policy

教授	関根 道和	Michikazu Sekine
助教	立瀬 剛志	Takashi Tatsuse
助教	山田 正明	Masaaki Yamada

◆ 原 著

- 1) Yamada M, Sekine M, Tatsuse T. Psychological stress, family environment, and constipation in Japanese children: the Toyama birth cohort study. *J Epidemiol.* 2019; 29(6): 220-6. DOI: 10.2188/jea.JE20180016.
- 2) Tenjin K**, Sekine M, Yamada M, Tatsuse T. Relationship between parental lifestyle and dietary habits of children: a cross-sectional study. *J Epidemiol.* 2019 Jun 1. DOI: 10.2188/jea.JE20190015.
- 3) Yamada M, Sekine M, Tatsuse T, Asaka Y. Association between lifestyle, parental smoke, socioeconomic status, and academic performance in Japanese elementary school children: the super diet education project. *Environ Health Prev Med.* 2019 Apr; 24(1): 22. DOI: 10.1186/s12199-019-0776-x.
- 4) Nakahori N, Sekine M, Yamada M, Tatsuse T, Kido H, Suzuki M. Discrepancy in the perception of symptoms of cognitive decline between older adults and their family members: results of the Toyama dementia survey. *BMC Neurol.* 2019 Dec; 19(1): 338. DOI: 10.1186/s12883-019-1581-2.
- 5) Nakahori N, Sekine M, Yamada M, Tatsuse T, Kido H, Suzuki M. Socioeconomic status and remaining teeth in Japan: results from the Toyama dementia survey. *BMC Public Health.* 2019 June 4; 19(1): 691. DOI: 10.1186/s12889-019-7068-7.
- 6) Fujimura Y, Sekine M, Yamada M. The relationship between quality of life and pubertal timing in adolescence: the Toyama birth cohort study, Japan. *J Adolesc Health.* 2019 Dec; 65(6): 790-8. DOI: 10.1016/j.jadohealth.2019.07.004. Epub 2019 Sep; 13.
- 7) Asaka Y*, Sekine M, Yamada M, Tatsuse T, Sano M. Short sleep hours and long durations of media use and caries in school children. *Pediatr Int.* 2019 Dec; 2. DOI: 10.1111/ped.14075. [Epub ahead of print]
- 8) Tatsuse T, Sekine M, Yamada M. The contributions made by job satisfaction and psychosocial stress to the development and persistence of depressive symptoms: a 1-year prospective study. *J Occup Environ Med.* 2019 Mar; 61(3): 190-6. DOI: 10.1097/JOM.0000000000001491.
- 9) Gorlova S, Ichiba T, Nishimaru H, Takamura Y, Matsumoto J, Hori E, Nagashima Y, Tatsuse T, Ono T, and Nishijo H. Non-restorative sleep caused by autonomic and electroencephalography parameter dysfunction leads to subjective fatigue at wake time in shift workers. *Front Neurol.* 2019 Feb; 10:66. DOI: 10.3389/fneur.2019.00066.

◆ 学会報告

- 1) Yamada M, Sekine M, Tatsuse T. Lifestyle, psychosocial status, and incidence of constipation among Japanese adolescents: the Toyama birth cohort study. *Digestive Disease Week (DDW) 2019*; 2019 May 20; San Diego.
- 2) Yamada M, Takeuchi K, Hasegawa H, Sekine M. Pathological internet use and risky behaviors among elementary school children: Toyama Safe Internet Use Workshop. *Japan- Taiwan Pediatric Symposium 2019*; 2019 Nov 23; Kaohsiung.
- 3) Yamada M, Sekine M, Tatsuse T. Prevalence of pathological internet use and risky behaviors among elementary school children: Toyama Safe Internet Use Workshop. *The 6th International Conference on Behavioral Addiction (ICBA)*; 2019 Jun 17; Yokohama.
- 4) 山田正明, 関根道和, 立瀬剛志. 児童の主観的学力と生活習慣, 両親の喫煙, 社会経済的地位との関連: 文部科学省スーパー食育スクール. 第29回日本疫学会学術総会; 2019 Jan 31; 東京.
- 5) 立瀬剛志, 藤森純子, 赤崎有紀子, 田邊 望, 鈴木道雄, 鏡森定信. 現役時の働きぶりが退職後の QOL に寄与する条件の検討: パス解析による多母集団分析. 第38回日本社会精神医学会; 2019 Mar 1; 東京.
- 6) 一木優太郎**, 山田正明. 都市人口別にみる内科教育病院の特徴—マッチング率, 退院患者数, 給料の比較. 第116回日本内科学会総会・講演会, 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ; 2019 Apr 27; 名古屋. (優秀発表, 指導教官賞)
- 7) 山田正明, 長谷川雄一, 浅野幸宏, 関根道和, 山城清二. 消化管エコーハンズオンセミナーの効果. 第44回日本超音波検査学会学術集会; 2019 Apr 28; 横浜.

- 8) 三原 弘, 瀧川章子, 石木 学, 廣川慎一郎, 関根道和, 北島 勲. 1名の教員と約100名の医学生による7つのシミュレーション実技の実施・ピア評価プログラムの実施. 第51回日本医学教育学会大会; 2019 Jul 26; 京都.
- 9) 三原 弘, 石木 学, 関根道和, 北島 勲. 臨床実習生への中間フィードバックが自己・指導医評価に与える影響. 第51回日本医学教育学会大会; 2019 Jul 27; 京都.
- 10) 石木 学, 三原 弘, 瀧川章子, 関根道和, 廣川慎一郎, 稲寺秀邦, 北島 勲. テキストマイニングの解析による, 介護体験実習における異なる集団間の医学生の気づきの多様性. 第51回日本医学教育学会大会; 2019 Jul 27; 京都.
- 11) 加瀬悠平**, 関 友和, 関根道和, 三原 弘. 医学科3年次生に対するキャリア意識調査. 第51回日本医学教育学会大会; 2019 Jul 27; 京都.
- 12) 立瀬剛志, 田邊 望, 藤森純子, 炭谷靖子, 山西潤一, 鏡森定信. 超高齢期に向けた社会資源づくりプラットフォームの設計の実践と評価. 第60回社会医学会総会; 2019 Aug 6-7; 調布.
- 13) 加瀬悠平**, 関根道和, 立瀬剛志, 山田正明. ピッツバーグ睡眠質問票による睡眠の質と職場のソーシャルキャピタルの関係. 第78回日本公衆衛生学会総会; 2019 Oct 25; 高知.
- 14) 山田正明, 関根道和, 立瀬剛志. 小学生のネット依存と関連要因: とやま安心ネット・ワークショップ事業. 第78回日本公衆衛生学会総会; 2019 Oct 23; 高知.
- 15) 立瀬剛志, 赤崎有紀子, 藤森純子, 鈴木道雄, 関根道和, 永田勝太郎. 高齢期における精神発達資源と生きがい感との関連. 第23回日本精神保健・予防学会総会; 2019 Nov 29; 金沢.

◆ その他

- 1) 山田正明. 国民皆保険がつぶれたら? 第15回ヘルスリサーチワークショップ, ポスターセッション, ファイザーヘルスリサーチ振興財団; 2019 Jan 26; 東京.
- 2) 藤村裕子, 関根道和. Short sleep and long sleeper の疫学. 臨床神経科学 Clin Neurosci. 中外医学社; 2019 Jul; p806-7.
- 3) 立瀬剛志. 仕事満足度と職務ストレスが抑うつ症状の発症と回復に及ぼす影響. Depress J. 2019 Dec; 7(3): 26-7.
- 4) 関根道和. 国際基準にもとづく医学教育改革-コンピテンシー基盤型教育の充実に向けて-. 富山大学医学部後援会報. 2019 Sep; 56: 3. (依頼原稿)
- 5) 立瀬剛志. 地域における自殺対策計画の課題. 富山県厚生部健康課; 2019 Aug. (報告)
- 6) 関根道和. 医学教育研究の基本を学ぶワークショップ. 企画: 日本医学教育学会教育研究・利益相反委員会. 第51回日本医学教育学会; 2019 Jul 26; 京都. (ファシリテータ)
- 7) 関根道和. シンポジウム 29 子どもとインターネット依存 モニタリング委員会 親子保健・学校保健グループ. 第78回日本公衆衛生学会学術集会; 2019 Oct 25; 高知. (シンポジスト)
- 8) 関根道和. 「コンピテンシーの策定一分野別評価の認定更新に向けて」平成30年度第3回富山大学医学部医学科FD; 2019 Feb 6; 富山. (講演)
- 9) 山田正明. 青少年のネット依存と予防. 滑川市学校保健会研究協議会. 滑川市立寺家小学校; 2019 Feb 21; 滑川. (講演)
- 10) 山田正明. 特別講演会. 社会保障制度の違いと健康格差: 資本主義と社会主義. 富山大学地域連携推進機構地域医療・保健支援部門; 2019 Jun 14; 富山. (講演)
- 11) 山田正明. 特別講演会. フィンランドの社会保障制度と高齢者介護. 富山大学地域連携推進機構地域医療・保健支援部門; 2019. Jun 14; 富山. (司会, 座長)
- 12) 関根道和. 認知症と生活習慣病-地理情報システム (GIS) による健康ハザードマップ-. 第5回呉西地区 CNS フロントライン. 共催: 日医工株式会社/明祥株式会社; 2019 Jun 18; 富山. (講演)
- 13) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. 富山市立杉原小学校; 2019 Jul 15; 富山. (講演)
- 14) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. 富山市立上滝小学校; 2019 Jul 16; 富山. (講演)
- 15) 立瀬剛志. 若者の生きづらさと向き合う. とやまチャイルドライン電話受け手養成講座; 2019 Jul 21; 富山. (講演)
- 16) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. 滑川市立北加積小学校; 2019 Jul 21; 滑川. (講演)
- 17) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. 氷見市立明和小学校; 2019 Jul 26; 氷見. (講演)
- 18) 関根道和. 医師のキャリアパスを考える. 富山大学医学部医学科アカデミック・インターンシップ. 主催: 富山県教育委員会; 2019 Jul 29; 富山. (講演)
- 19) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. ヤングヘルスセミナー. 砺波市立庄川小学校; 2019 Jul 27; 砺波. (講演)
- 20) 山田正明. 平成30年度富山県国民健康保険特定健康診査の結果と生活習慣病の関連分析について. 特定健診結果を

活用した分析 結果に係る報告会。富山県民会館；2019 Aug 22；富山。

- 21) 山田正明. 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習。富山市労働基準協会；2019 Jul 22；富山。（講演）
- 22) 山田正明. 乳幼児期から始まる生活習慣病予防～富山スタディから学ぶ親と子の健康づくり～。滋賀県市町村保健師協議会研修会Ⅰ。滋賀県国保連合会；2019 Aug 5；大津。（講演）
- 23) 関根道和. 富山大学医学部医学科概要。2019 年度富山大学オープンキャンパス医学部見学説明会；2019 Aug 6；富山。（講演）
- 24) 山田正明. 小児の生活習慣病：肥満，便秘，ネット依存症。黒部市学校保健会全体研修会。黒部市立宇奈月中学校；2019 Aug 8；黒部。（講演）
- 25) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策。富山市新庄北小学校；2019 Sep 20；富山。（講演）
- 26) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策。青少年健康づくり支援事業。朝日町立朝日中学校；2019 Jul 15；朝日。（講演）
- 27) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策。立山町立高野小学校；2019 Oct 17；立山。（講演）
- 28) 関根道和. 「親子保健学校保健グループ年次報告」第 78 回日本公衆衛生学会総会公衆衛生モニタリングレポート拡大委員会。2019 Oct 25；高知。（講演）
- 29) 立瀬剛志. 自殺対策の広がりと動向。ゲートキーパーフォーラム；2019 Feb 11；富山。（講演）
- 30) 立瀬剛志. 100 才まで健康な人の特徴。高岡市民ワークショップ第 3 回健幸楽市楽座；2019 Feb 14；高岡。（講演）
- 31) 山田正明. 文部科学省委託事業「とやま安心ネット・ワークショップ事業」「富山学校ネットルールづくり発表会」実施報告。富山県教育委員会。富山市婦中ふれあい館；2019 Feb 26；富山。（指導，講評）
- 32) 山田正明. 第 2 回「とやま安心ネット・ワークショップ事業」実行委員会。富山県教育委員会。富山県民会館；2019 Feb 27；富山。（実行委員，指導）
- 33) 立瀬剛志. サードプレイス創出に向けて。ふなはしむら健康構想平成 30 年度第 3 回エイジレス研修会；2019 Mar 6；舟橋。（講演）
- 34) 立瀬剛志. 100 才長寿の現状と今後。高岡市民ワークショップ第 4 回健幸楽市楽座；2019 Mar 21；高岡。（講演）
- 35) 立瀬剛志. よりよい睡眠について考えよう。舟橋小学校教育後援会；2019 Apr 20；舟橋。（講演）
- 36) 立瀬剛志. シニア世代のメンタルヘルス～いつまでも自分らしく心輝くために～。平成 31 年度メンタルヘルスサポーター・難病ボランティア研修会；2019 Apr 26；上市。（講演）
- 37) 立瀬剛志. 社会的健康とは。ふなはしむら健康構想平成 31 年度エイジレス研修会；2019 Aug 8；舟橋。（講演）。
- 38) 立瀬剛志. 健康の見える化～健幸楽市楽座。平成 31 年度富山市健康・長寿コンシェルジュ・サービス元気プログラム事業；2019 Aug 18；富山。（講演）
- 39) 立瀬剛志. 健やかさと豊かな老いを考える。県民カレッジ人生 100 年特別講座人生 100 年時代の生き方；2019 Aug 24；富山。（講演）
- 40) 立瀬剛志. 健康の見える化～健幸楽市楽座。平成 31 年度富山市健康・長寿コンシェルジュ・サービス元気プログラム事業；2019 Sep 22；富山。（講演）
- 41) 山田正明. 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習。富山市労働基準協会；2019 Sep 30；富山。（講演）
- 42) 立瀬剛志. メディアが与える健康への影響。滑川南部小学校学校保健委員会；2019 Oct 25；滑川。（講演）
- 43) 立瀬剛志. 健康の見える化～健幸楽市楽座。平成 31 年度富山市健康・長寿コンシェルジュ・サービス元気プログラム事業；2019 Oct 27；富山。（講演）
- 44) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策。上市町市立宮川小学校；2019 Oct 28；上市。（講演）
- 45) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策。魚津市立魚津東部中学校；2019 Oct 30；魚津。（講演）
- 46) 立瀬剛志. 富山型「若者生きづらさ寄りそいネットワーク」形成事業。「いのちを支える自殺対策：地域実態に応じた自殺対策の推進を考える」。自殺総合対策推進センター日本公衆衛生学会自由集会；2019 Nov 1；高知。（招待講演）
- 47) 山田正明. 長時間ネット利用の影響と対策。東近江市立玉園中学校；2019 Nov 8；東近江。（講演）
- 48) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策。富山市立朝日小学校；2019 Nov 9；富山。（講演）
- 49) 立瀬剛志. こころと体のパワーアップ～ゲーム脳にならないために。平成 31 年厚生センター青少年健康づくり支援事業；2019 Nov 9；上市。（講演）
- 50) 立瀬剛志. 健康の見える化～健幸楽市楽座。平成 31 年度富山市健康・長寿コンシェルジュ・サービス元気プログラム事業；2019 Nov 10；富山。（講演）
- 51) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策。PTA 教養講座兼学校保健委員会。黒部市立宇奈月中学校；2019 Nov 12；黒部。（講演）

- 52) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. 富山市立西田地方小学校; 2019 Nov 13; 富山. (講演)
- 53) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. 富山市立鶴坂小学校; 2019 Nov 14; 富山. (講演)
- 54) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. 富山市立新庄小学校; 2019 Nov 15; 富山. (講演)
- 55) 立瀬剛志. メディアと上手な付き合い方. 光陽小学校 PTA 家庭教育講座; 2019 Nov 16; 富山. (講演)
- 56) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. 学校保健委員会兼 PTA 教養講座黒部市立生地小学校; 2019 Nov 20; 黒部. (講演)
- 57) 立瀬剛志. ケアウィルセミナー: 自分らしい第2の人生に向けて. 富山県人事課連携事業; 2019 Nov 21; 富山. (講演)
- 58) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. 富山市立長岡小学校; 2019 Nov 21; 富山. (講演)
- 59) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. 黒部市立鷹瀬中学校; 2019 Nov 28; 黒部. (講演)
- 60) 山田正明. 長時間メディアの影響と家庭での対策. PTA 教養講座. 射水市立小杉南中学校; 2019 Nov 28; 射水. (講演)
- 61) 立瀬剛志. 認知症になっても住みよいまちづくり. 富山市健康教育事業; 2019 Dec 1; 富山. (講演)
- 62) 山田正明. 子供のネット依存と対策. 砺波厚生センター小矢部支部, 思春期保健関係者研修会, 兼小矢部市学校保健会研究大会. 小矢部市立津沢コミュニティプラザ; 2019 Dec 3; 小矢部. (講演)
- 63) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. 滑川市立滑川中学校; 2019 Dec 5; 滑川. (講演)
- 64) 山田正明. 長時間メディアの影響と対策. 富山市立奥田小学校; 2019 Dec 19; 富山. (講演)
- 65) 山田正明. 疫学講義. 疫学の歴史. 富山県立総合衛生学院; 2019 Apr 10; 富山. (講義)
- 66) 山田正明. 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習. 富山市労働基準協会; 2019 Apr 15; 富山. (講演)
- 67) 山田正明. 疫学講義. 疫学のデザイン. 富山県立総合衛生学院; 2019 Apr 17; 富山. (講義)
- 68) 山田正明. 疫学講義. 疫学指標. 富山県立総合衛生学院; 2019 Apr 24; 富山. (講義)
- 69) 山田正明. 疫学講義. リスク指標. 富山県立総合衛生学院; 2019 May 8; 富山. (講義)
- 70) 立瀬剛志. 疫学講義. スクリーニング. 富山県立総合衛生学院; 2019 May 15; 富山. (講義)
- 71) 立瀬剛志. 疫学講義. 総合演習 I. 富山県立総合衛生学院; 2019 May 22; 富山. (講義)
- 72) 山田正明. 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習. 富山市労働基準協会; 2019 May 27; 富山. (講演)
- 73) 立瀬剛志. 疫学講義. 総合演習 II. 富山県立総合衛生学院; 2019 May 29; 富山. (講義)
- 74) 立瀬剛志. 疫学講義. 論文の読み方・調査法. 富山県立総合衛生学院; 2019 Jun 5; 富山. (講義)
- 75) 立瀬剛志. 人生の転機実践講座ケアウィル. 放送大学面接授業; 2019 Jun 6-7, Jul 7; 射水. (講義)
- 76) 立瀬剛志. 国際医療活動論: 国際保健. 富山福祉短期大学; 2019 Sep 4; 射水. (講義)
- 77) 立瀬剛志. 国際医療活動論: ヘルスプロモーション. 富山福祉短期大学; 2019 Sep 11; 射水. (講義)
- 78) 立瀬剛志. 国際医療活動論: 健康格差. 富山福祉短期大学; 2019 Sep 18; 射水. (講義)
- 79) 関根道和. 平成 30 年度経済学部 (前期日程・昼間主コース) の個別学力検査の評価 (IR 報告). 学長理事懇談会資料. 2019. (IR 報告)
- 80) 関根道和. 平成 30 年度工学部 (前期日程) における募集区分 (a 区分・b 区分) の評価 (IR 報告). 学長立位懇談会資料. 2019. (IR 報告)
- 81) 関根道和. 平成 24 年度学士過程入学者における修業年限卒業率の決定要因 (IR 報告). 令和元年度第 3 回教育推進センター会議資料. 2019 Sep 30. (IR 報告)
- 82) 立瀬剛志. うつ 仕事満足度と関連. 北日本新聞 (朝刊). 2019 Mar 12.
- 83) 立瀬剛志. 職場のうつ症状: 労働時間より満足度. 富山新聞 (朝刊). 2019 Mar 12.
- 84) 立瀬剛志. 人生 100 年時代健やかに: 高岡で健幸楽市楽座. 富山新聞 (朝刊). 2019 Mar 22.
- 85) 立瀬剛志. 若者の自殺防ごう: 課題や対策協議. 北日本新聞 (朝刊). 2019 May 15.
- 86) 立瀬剛志. 若者自殺防へ支援ネット. 富山新聞 (朝刊). 2019 May 16.
- 87) 山田正明. 起床が遅いと授業理解度低く, 富山大が小学生対象に調査. 教育新聞 (朝刊). 2019 May 16: 5.
- 88) 山田正明. フィンランドの社会保障制度紹介. 富山新聞 (朝刊). 2019 Jun 15: 22.
- 89) 立瀬剛志. 人生 100 年時代働き方考える: 富山で講座. 富山新聞 (朝刊). 2019 Aug 25.
- 90) 関根道和, 藤村裕子, 奥 牧人, 小泉桂一, 長谷川英之, 門脇 真. 「未病」への取り組み報告 富大市民講座. 読売新聞 (朝刊) 2019 Sep 22.
- 91) 立瀬剛志. 若者寄りそいネットワーク「富山型」自殺対策を発信. 富山新聞 (朝刊). 2019 Oct 17.
- 92) 関根道和, 藤村裕子. 未病対策で健康長寿に 富大市民講座第 1 回. 読売新聞 (朝刊). 2019 Oct 20.

- 93) 立瀬剛志. 退職後の生活充実考えるケアウィル講座. 富山新聞 (朝刊). 2019 Nov 16.
- 94) 関根道和, 藤村裕子, 奥牧人, 小泉桂一, 長谷川英之, 門脇真. 富山市民講座「未病学への招待」. 読売新聞 (朝刊). 2019 Nov 29 : 24.
- 95) 関根道和, 医学部の授業体験 高校生 9 人. 富山大学医学部医学科アカデミック・インターンシップ. 主催: 富山県教育委員会. 富山新聞 (朝刊). 2019 Jul 30 : 24.
- 96) 山田正明. 子どものネット依存①. とやまゼミナール. 北日本新聞 (朝刊). 2019 Jan 8 : 24. (コラム)
- 97) 山田正明. 子どものネット依存②. とやまゼミナール. 北日本新聞 (朝刊). 2019 Jan 15 : 18. (コラム)
- 98) 山田正明. 子どものネット依存③. とやまゼミナール. 北日本新聞 (朝刊). 2019 Jan 22 : 22. (コラム)
- 99) 山田正明. 子どものネット依存④. とやまゼミナール. 北日本新聞 Webun. 2019 Jan 1. (<http://webun.jp/item/7530269>)
- 100) 山田正明. 子どものネット依存⑤. とやまゼミナール. 北日本新聞 Webun. 2019 Jan 8. (<http://webun.jp/item/7532025>)
- 101) 山田正明. 子どものネット依存⑥. とやまゼミナール. 北日本新聞 Webun. 2019 Jan 15. (<http://webun.jp/item/7533864>)
- 102) 山田正明. 子どものネット依存 (4). 自己診断と全国調査. みんなでつくる, 富山親と子の知りたい. Web Conocoto. 2019 Jan 15. (<https://www.conocoto-toyama.jp/blog/578>)
- 103) 山田正明. 子どものネット依存 (5). 外来と入院治療. みんなでつくる, 富山親と子の知りたい. Web Conocoto. 2019 Jan 24. (<https://www.conocoto-toyama.jp/blog/577>)
- 104) 山田正明. 子どものネット依存 (6). 予防と対策. みんなでつくる, 富山親と子の知りたい. Web Conocoto. 2019 Feb 5. (<https://www.conocoto-toyama.jp/blog/609>)
- 105) 中堀伸枝, 関根道和. 「喫煙, 糖尿病, 骨粗鬆症」で歯の喪失リスク増—教育歴や職歴なども関連, 富山大. CareNet 2019 Jul 18. (<https://www.carenet.com/news/general/hdnj/48222>)
- 106) 中堀伸枝, 関根道和. 喫煙, 糖尿病, 骨粗鬆症で歯の喪失リスクが増加, 富山大研究. @DIME 2019 Jun 25. (<https://dime.jp/genre/731496/>)
- 107) 中堀伸枝, 関根道和. 歯の喪失リスクを高める原因, 実は「教育歴」「職歴」も関係か. DIAMOND ONLINE. 2019 Aug 25. (<https://diamond.jp/articles/-/212387>.)
- 108) 中堀伸枝, 関根道和. 喫煙, 糖尿病, 骨粗しょう症, 教育歴, 職歴などが高齢者の歯の喪失リスクに関与 富山大. WHITE CROSS. 2019 Jul 12. (<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/1329>)
- 109) 中堀伸枝, 関根道和. 喫煙, 糖尿病, 骨粗鬆症で歯の喪失リスクが増加, 富山大研究. グノシー. 2019 Jun 25. (<https://gunosy.com/articles/R51bn>)
- 110) 中堀伸枝, 関根道和. 高齢者の歯の喪失 糖尿病や骨粗鬆症があるとリスクが増加 教育歴や職歴も影響. 保健指導リソースガイド. 2019 Jun 26. (<http://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2019/008349.php>)
- 111) 中堀伸枝, 関根道和. 歯の喪失リスク 喫煙で 4 倍, 教育歴・職歴も関係, 富大が研究発表. 富山新聞 (朝刊). 2019 Jun 14;24.
- 112) 中堀伸枝, 関根道和. 高齢者の歯の喪失, 喫煙・糖尿病・骨粗しょう症でリスク増, 教育歴との関連も—富山大. 医療ニュース QLifePro. 2019 Jun 24. (<http://www qlifepro.com/news/20190624/elderly-people-cause-of-tooth-loss.html>)
- 113) 中堀伸枝, 関根道和. 歯の喪失 糖尿病や骨粗鬆症があるとリスクが増加 口腔ケアが大切. 糖尿病ネットワーク. 2019 Jul 3. (<https://dm-net.co.jp/calendar/2019/029281.php>)
- 114) 中堀伸枝, 関根道和. 歯の喪失 糖尿病や骨粗鬆症があるとリスクが増加 口腔ケアが大切. 日本生活習慣病予防協会. 2019 Jul 4. (<http://www.seikatsusyukanbyo.com/calendar/2019/009904.php>)
- 115) 立瀬剛志. 人生 100 年時代の健康を考える. 高岡ケーブルテレビニュース ; 2019 Feb 18. (事業紹介 VTR)
- 116) 山田正明. 富山医療学. 富山の医療を考える. 富山大学 ; 2019 Jan 7 ; 富山. (講義)
- 117) 山田正明. ネット依存症. 平成 30 年度富山大学経済学部 FD 研修会 ; 2019 Sep 11 ; 富山. (講演)